
僕とキミ

ガラクタ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

僕とキミ

【Nコード】

N9920P

【作者名】

ガラクタ

【あらすじ】

愛する人のためならその恋、あきらめられますよね？

いつのことだったかな？ 君の美しい瞳に何も映らなくなったのは…。

ああ、もう5年は経っているね。

もうあの笑顔は、見れないのかい？

どうして、笑ってくれないんだい？

5年前までは、僕と一緒にいると絶えず笑っていたのにさ。

”愛している“

なんていうと顔を赤くして笑っていたね。

君は、人がすごく怖いって僕に話してくれた。

だから、前からじゃなくて僕はいつも後ろから抱きついていた。

そうすれば、いつも優しく笑ってくれたね。

そのくせ、僕が落ち込んでいる時は前から君は抱きついて頭を撫でてくれた。

子供なんかじゃないのにさ。

僕といると人も怖くないって言うてくれたね。嬉しかったよ。

あれは、嘘？だったら、無理させちゃったね。

君の笑顔がどんどん無くなっていくのに

ごめんね。

…ごめん

でも、聞いたよね？苦しくないかって

僕は、隠し事は好きじゃないんだ。

言いたいならいつてよ。

お願いだ。もし僕といると苦しいなら別れるよ。

それが君のためだ。

それでも、僕は

（後書き）

久しぶりのスラスラ書くことが出来ました。パツと思い浮かんだもの
ですから、まとまっていなと思います（――；） 最後書かな
かったのは、わざとなので、別に書き忘れたわけではありませんよ
ゞ（・・ゞ）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9920p/>

僕とキミ

2011年1月12日22時14分発行